

## 学校再開に向けて、保護者の皆様へ



年度をまたぐ長期の学校の臨時休業（休校）が続きました。児童・生徒には精神的な不安や動揺が大きかったと思います。そのような中、保護者の皆さまのご家庭での見守り、そして、休校中の学校へのご協力に感謝申し上げます。本当にありがとうございます。

6月1日から学校を再開いたします。まず、感染防止対策を取りながら、6月1日から12日までは通常の日課の準備期間として短縮授業でスタートします。ただ、再開しても、年度はじめの2か月の休校は今後の学校生活に大きな影響を与えます。例年は、6月中旬から小学校で、その後中学校でプールの授業が行われますが、今夏は、準備が整わず中止いたします。夏休みや冬休みは短縮しなければなりません。土曜授業を含む週あたりの授業時間の増加も検討いたします。これからもご家庭にご協力をお願いしなければなりません。

行事は子どもたちを成長させます。特に、修学旅行については、児童・生徒の学習の集大成となるよう毎年取り組んでいる行事であり、感染防止に細心の注意を払いつつ、実施したいとの強い思いを持っています。運動会・体育大会は、保護者の方に児童・生徒の成長を直接見ていただける行事です。毎年、最上級生の中学校3年生、小学校6年生は、下級生に素晴らしい活躍を示すことで、学校の伝統をつないでくれています。しかし、この二つの行事でも、実施するにあたって内容や規模、時期など課題は多くあります。

他の行事も、内容や規模を変更する、時期をずらすなど、実施に向けた検討をします。が、それでも、感染防止対策が十分できないと判断したときは、中止いたします。

給食も、なかよく和気あいあいと食事を楽しむことはできません。配膳方法も変えなければなりません。

新型コロナウイルス感染症が収束・終息しても、生活は元に戻らない、という専門家の方もいます。「元に戻らない」という言葉は悪くも取れますが、前より良くなるという意味で「元に戻らない」ととらえることもできます。

今後数か月以内に全児童・生徒にタブレット（iPad）を配付します。通信費用は交野市が負担しますので、学校でも家庭学習にもタブレットを利用できます。校外での調べ学習にも使えます。修学旅行中、タブレットで写真を撮ったり調べたりもできます。「タブレットは文房具と同じ」、そんな時代がいずれ来るでしょう。プールの授業は、教員とインストラクターで、安全に専門的に行うのが当たり前になるかもしれません。施設も、これからつくる学校は今までとは違い、子どもの安全と開放感を共に備えた教室になります。これら是一例ですが、今回の困難の向こうには、新しい世界が開ける可能性があります。

新しい世界が子どもたちにとって夢のひろがる世界になることを願い、どうか、今後とも学校教育へのご理解とご支援を賜りますよう、心からお願い申し上げます。



令和2年5月25日

交野市教育委員会教育長 北田千秋